

令和元年.6.10発行

vol.59

うらら通信

老人福祉施設うららか 広報委員会 編集・発行

目次

理事長挨拶	1
リハビリセンターうららか	2
リハビリセンター利用者の声	
うららか家族会	3
特養・ショート行事紹介	4
デイサービス行事紹介	5
ケアハウス行事紹介	6
うららか倶楽部	7
職員募集	
ボランティア募集	
役立つ情報	8
管理栄養士おすすめレシピ	
編集後記	

理事長挨拶

社会福祉法人一耀会は地域の皆さまに支えられ、平成10年創設以来、平成の20年間を無事過ごすことができました。皆さま方のおかげと、ひとえに感謝いたします。新年度令和元年を向かえ、新たな気持ちでスタートいたしました。



◆社会福祉法人一耀会の理念

地域に笑顔の輪を、私たちは地域と共に歩んでいきます

◆運営方針

人としてその人らしく生きることが人権と尊厳の基本であり、地域社会との共生を図り、住み慣れた地域で、日々の生活を通して、喜びや悲しみを共有しあえる生活環境を提供します。

今年度は、地域に開かれた施設づくり、地域に根ざした活動として、高齢者が明るく、快適な環境のもとで、健康でかつ生きがいをもって生活できるサービスを提供します。

皆さまから「居心地の良い・気軽に訪問できる施設」と思っていただけ施設にします。各種クラブ活動、ご家族とともに季節に応じた『うららか夏祭り』や『敬老会』の行事等を実施します。ご利用者・ご家族、近隣の方々、一人暮らしの方が集えるような地域交流スペースを設けます。

ご利用者と職員相互の、優しい温かい心の交流とふれあい、チームワークを大切にした認知症ケア、ADL維持向上のためのリハビリ、口腔ケア、看取り介護など、日々の介護を実践し、またその学びの中から、介護サービスの資質の向上を目指します。

地域の皆さま、施設に関わる全ての皆さまと共に喜び・共に築く、笑顔と安心を求め私たちは日々挑戦・日々成長していきます。

「令(うるわ)しく平和を築いていく」新しい時代に、ご家族の皆さまの施設へのご期待やご要望に積極的に向き合い、チャレンジし続けることで、ご利用者の真の笑顔に出会うことができると信じています。

今年度もよろしくお願いいたします。

基本理念：『地域に根ざし、施設にかかわるすべての方々に、笑いと感動を提供する』

運営方針：『リハビリテーション介護を実践する』

1. 利用者の尊厳のある 生き方を支援する。

利用者を、命、生活、人生のすべてにわたって理解し、自立支援のためのリハビリテーション介護を実践し、かけがえのない存在として、前向きな、尊厳のある生き方を支援する。

2. 職員は、 日々学習する。

職員は、常にチームとして最高の利用者支援が可能となるよう、切磋琢磨し、日々学習する。そして、自らの健康管理に努める。

3. 地域に貢献する 開かれた 施設を目指す。

地域と交流し、利用者の社会参加を促し、透明性の高い、地域に貢献する開かれた施設を目指す。



リハビリセンターうららか 開所から3ヶ月

リハビリセンターうららか 管理者 埋橋信行(作業療法士)

リハビリセンターうららかは、皆様のお蔭を持ちまして、開所から3ヶ月が経過致しました。5月末現在、60歳代～90歳代の25名の方々が日々トレーニングに取り組んでおられます。3時間という短い時間ではありますが皆さん集中して真剣に運動しておられます。

そのためか、1ヶ月ごとの評価結果を見ると、この短期間で筋力、バランス、歩行能力が少しずつ向上し、様々な痛みが軽減してきた方もおられます。そんな結果を見ると、皆さんの日々の努力に感服するとともに、人間の無限の可能性について再認識させられ感動すら覚えます。これからも、微力ながら利用者様のリハビリのお手伝いが少しでもできるよう日々精進してまいります。今後とも宜しくお願い致します。



リハビリセンター利用者の声

家では機械を使った体操ができないので、家でできないことができて楽しい。普段使わないところを動かしているの、しんどいけどありがたい。現状維持が難しかったけど、腰を伸ばせるようになった。痛みも少し軽くなった。



リハビリの先生がいるということでここに決めた。先生がよく教えてくださり、お話もできてありがたい。



運動ができる所を探していた。自分で体を動かすのはきついけど、楽しんでできる。今の状態を保ちたい。肩の痛みや腰の痛みが軽くなったように感じる。友達と一緒にできるので続けることができている。





来ている人と痛いところなどが似ているため、話をしながら取り組める。仲良くなることができ楽しい。

首の痛みに往生していたが、リハビリに取り組むようになり首の痛みが軽くなった。先生のストレッチを受けていると、別人のように軽くなる。ここに来ることができて幸せ。



落ちていた筋肉が付いたような気がする。全身の運動をすることができるので、これからもがんばって続けたい。

デイサービスの利用は初めて。実際に利用してみてよかったと感じる。知っている人がいると心強い。

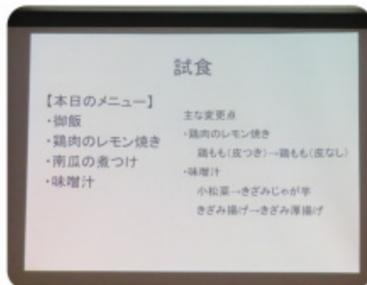


家では家事などに追われ、リハビリまでできない。ここでは指導してもらいながら取り組み、気が紛れる。

**ご協力いただいたご利用者の皆様、
ありがとうございました**

うららか家族会開催

平成31年4月26日(金)うららか家族会を開催いたしました。12名のご家族にご参加いただき、「利用者様の食事について」と題して、うららか管理栄養士の合地よりうららかで提供している食事形態の事や経管栄養のご利用者の食事などについてご説明させて頂きました。その後、実際に提供している食事や栄養補助食品の試食もありました。グループ討議では、沢山のご質問や感想を頂きました。お忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございました。



特養

4月に開催予定であったお花見は、強風と寒さの影響で中止となり、屋内で桜を前に写真撮影を行いました。おやつでは、プリンアラモード・和菓子・グリンティー等を召し上がって頂き、ご利用者からは「日頃と違ったおやつで美味しかったわ。また食べたい!」等の声を頂きとても好評でした。

11日(木)は、ご利用者3名・職員3名で、桜見物と岡南ハッピータウンへ買い物に行ってきました。車を降りて満開の桜の下を歩きました。桜もご利用者の笑顔も満開で素敵な写真を撮ることができました。買い物ではおやつ等、各自お好きな物を購入されました。短い時間ではありましたが、楽しい一時を過ごして頂けたのではないかと思います。

お花見



外出



特養 生活相談員紹介 5月より特養の相談員をさせて頂いております。相談員の経験はまだまだ浅く、未熟ではありますが1日でも早く業務に慣れ利用者様に安心して生活を送っていただけるよう頑張っていきます。そして自分の明るく前向きな性格を生かし利用者様、ご家族、そして地域の方々に笑いと感動のある日々を提供していきますのでどうぞよろしくお願い致します。

生活相談員
西村 千夏

ショートステイ

お花見の行事を行っています。他にも日々のレクリエーションやリハビリ、ボランティアさんが来てくれて音楽や手芸等をしたりしています。その一部をご覧ください!



デイサービス

デイサービスでは定期的に近隣の小学校・幼稚園・保育園などと交流しています。4月は「はぐみ保育園」の園児たちが来てくれ歌を歌ったり、塗り絵をしたりしました。今回は3回目の慰問だったため子供たちも場の雰囲気慣れておりすぐに利用者さんや職員に抱きついてくる子もいました。短い時間の交流でしたが、利用者さんの子どもたちを見守る眼差しがとても温かかったのが印象的でした。

はぐみ保育園慰問



お花見

4月3日にお花見をしました。当日は少し肌寒く桜も5分咲きくらいでしたが、無事に外でお弁当を食べ、職員の出し物を見ることが出来ました。今年の職員の出し物は…恒例のどじょう掬いと今年初の尻相撲でした。今年の桜は長く楽しめたので、行事の日以外にも散歩がてら満開の桜を見に出かけたりもしました。



手打ちうどん

デイサービスでは毎月食のイベントをしています。食のイベントの内容は様々ですが、その中でも手打ちうどんをした時の様子の写真です。実際にうどんを踏んだり切ったりを体験してもらいました。揚げたての穴子・海老・さつま芋・レンコンの天ぷらも用意しており、天ぷらうどん食べていただきました。



桃の節句

3月の行事は桃の節句でした。お内裏様が結婚相手を探す!!というお話の寸劇を職員が行いました。途中に、女装した男性や猿・その他デイサービスの職員に次々と出会いますがどれも納得いかず。そうこうしているうちに1人の女性と出会い、その美しい女性に一目ぼれ。お内裏様は無事に結婚相手を見つけることが出来ました♪



花見

4月5日に後楽園にお花見に行きました。
天気も良く桜も満開で絶好のお花見日和でした。後楽園にもたくさんの方がお花見に来ていました。

園内の休憩スペースでお弁当を食べて、そのあとは園内を散策しました。
歩くと少し暑いくらいでしたが、きれいな花や庭園を楽しんでいただきました。



お茶会

お茶会では季節に合わせたお菓子などを作っています。2月はバレンタインにあわせて、チョコレートシロップをつけたココア生地のパンケーキを、3月はよもぎの白玉団子を作って、アイスやきなこ、黒蜜をかけてパフェを作りました。参加された方々と一緒に楽しく作ることが出来ました。

その他にも月によっては食事を提供することもあります。これからも楽しく参加してもらえよういろいろな企画をしていきたいと思ひます。



外出 玉野

5月8日に玉野方面に外出に行きました。渋川にあるダイヤモンド瀬戸内マリンホテルで食事を食べて、ホテルに隣接している藤の花を見に行きました。満開は少し過ぎていましたが、それでもたくさんの藤が咲いていました。天満屋ハッピータウン玉野店にも寄って、買い物も楽しんでいただきました。

また気候のいい時期にはいろいろな場所に行きたいと思ひます。



うららか倶楽部開催中です



3月のうららか倶楽部は渡邊施設長による「足腰が弱ったかな?と思ったらロコモティブシンドロームかも!」としてその原因と対策、予防について一部クイズや体操を交えながらの講義がありました。「とても参考になった」「思ったより足腰が弱っていて驚いた」「教えてもらった体操を家でも続けて行いたいです」等の感想があり、楽しい会となりました。

4月は新年度のスタートとして改めてうららか職員、参加者の皆様の自己紹介から始まり、座談会としてうららか倶楽部に参加してみたの感想や、今後についての意見や要望等、お茶を飲みながら話し合いました。「毎回楽しみにしている」「家に一人だと笑うことがないので、参加したら笑えてよかった」「顔見知りが増えて良かった」「ストレッチ、簡単な筋トレを教えてほしい」「今のままいろんな話が聞きたい」等沢山のご意見を頂きました。



うららかを開放して、より地域の方々に身近な場所と感じて頂けるよう平成29年より「うららか倶楽部」を開催し、今年で3年目となりました。今後も地域交流の場としてご近所の方とおしゃべりなどで楽しい時間を過ごし、そのふれあいの中から生きがい、仲間づくりの輪を広げることを目指していきます。

今後の予定

●6月12日(水)音楽療法

●開催日 毎月第2水曜日(月によって変更あり)

●時間 13:30~15:30

(13:30~14:30 講和、レクリエーション等
14:30~15:30 茶話会)*変更の可能性あり

●会場 老人福祉施設うららか 5階食堂

お問い合わせ・申し込み等

連絡先:うららか倶楽部 担当:高林

086-263-7000

*準備の都合上、事前申し込みを
よろしく申し上げます。

職員募集中!

介護士・看護師・相談員・リハビリ職員を随時募集しております。施設見学はいつでもできますので、まずご連絡ください。



私たちと一緒に、笑いと感動を
体験しましょう! よろしく申し上げます。

お気軽にお問い合わせください。

連絡先: **086-263-7000** (担当:施設長 渡邊)

ボランティア募集中

うららかではボランティアをして頂ける方を募集しています。趣味や特技を活かしたい方や話し相手、行事のお手伝い、軽作業(机拭き、コップ洗いなど)をしてくださる方、少しの時間でも結構です。一人から複数の方まで興味のある方は是非うららかまでご連絡下さい。お待ちしております。



お気軽にお問い合わせください。

連絡先: **086-263-7000** (担当:田村)